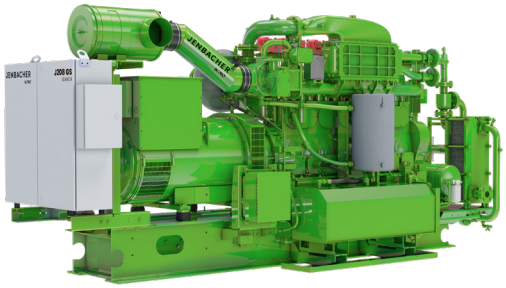
JENBACHER

JENBACHER タイプ 2

40 年以上にわたる継続的な開発

1976年に発表され、継続的に改良されてきたJenbacherタイプ2エンジンは、250〜360kWの出力範囲で非常に高効率を実現しています。その堅牢な設計および定置式エンジンのコンセプトにより、コンポーネントに優れた耐久性と、最初の大規模なオーバーホールまで80,000時間の耐用年数を実現しています。また、強化されたコンポーネントおよび実証された制御と監視コンセプトで、高い信頼性を実現しています。



設置に関する参照情報

J208—Abwasserverband Obere Iller, ドイツ

Abwasserverband Obere Iller廃水処理プラントでは、毎年、オーバーアルゴイ地区の11の自治体から排出される1,370万立法メートルの廃水を浄化しています。2016年からは高効率のJenbacher J208 エンジンを採用し、電力需要の65%、熱需要の95%をカバーしています。

エンジンタイプ	1 x J208
電気出力	290 kW
熱出力	371 kW
エネルギー源	下水ガス
コミッショニング	2016

J208—オーストリア、シュリッタースのバイオガスプラント

シュリッタースにある熱電併給 (CHP) ステーションに設置されているJ208エンジンは、1基で年間約12,000トンの食品残渣やバイオ廃棄物を電気と熱に変換しています。消化されたバイオ廃棄物は、圧縮されて堆肥になるか、液肥になって地域の農地の肥料として使用されます。

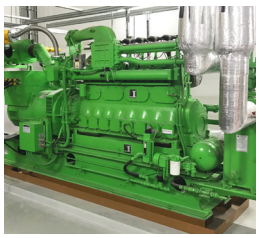
エンジンタイプ	1 x J208
電気出力	350 kW
熱出力	370 kW
エネルギー源	バイオガス
コミッショニング	2015

J208—ARA Pustertal, イタリア

ARA PustertalのTobl プラントは、サン・ロレンツォのPflarenz/Tobl地域の約15万8,000人の廃水を毎年処理しています。2022年には、215万立方メートル以上の下水ガスが生産され、Jenbacher J208の熱電併給 (CHP) ユニットwt3基の動力源として使用され、発電所の年間電力需要の83%を満たしました。また、排気ガスの熱をプラント内の下水汚泥の乾燥に利用しています。

エンジンタイプ	3 x J208
電気出力	991 kW
熱出力	669 kW
エネルギー源	下水ガス
コミッショニング	2016, 2018, 2019

J208—Endress+Hauser Maulburg II, ドイツ



マウルブルグでは、合計1145 kWelのJenbacher発電機セットが2基、Endress+Hauser SE+Co. KGプラントに供給されています。2014年に845 kWelのJenbacher発電機セットの運用が開始された後、2020年にJenbacher J208発電機セットが設置されました。Jenbacher CHPソリューションは、会社の施設に電力と熱を確実に供給します。

エンジンタイプ	1 x J208, 1 x J412
電気出力	1,145 kW
熱出力	1,261 kW
エネルギー源	パイプラインガス
コミッショニング	2014, 2020

JENBACHER

技術データ

コンフィギュレーション	インライン
内径 (mm)	135
ストローク (mm)	145
排気量 / シリンダー (lit)	2.08
速度 (rpm)	1,500 (50 Hz) 1,800 (60 Hz)
平均ピストンスピード (m/s)	7.3 (1,500 1/min) 8.7 (1,800 1/min)
納品範囲	発電機セット、コージェネレーションシステム、コンテナ型発電機セット / コージェネレーション
適用ガスタイプ	天然ガス、フレアガス、プロパン、バイオガス、埋立地ガス、下水ガス
エンジンタイプ	J208
シリンダー数	8
総排気量 (lit)	16.6

	寸法 長 x 幅 x 高 (mm)
発電機セット	4,250 x 1,600 x 2,450
コージェネレーションシステム	4,500 x 1,900 x 2,450
コンテナ[1] 40-ft	12,200 x 2,500 x 2,600 – 5,000
	ドライ重量 (kg)
発電機セット	4,900
コージェネレーションシステム	5,600

出力および効率

天然ガス		**1,500 1/min | 50 Hz**					**1,800 1/min | 60 Hz**				
NO_x <	**タイプ**	**Pel (kW)[2]**	**Pth (kW)[3]**	**ηel (%)[2]**	**ηth (%)[3]**	**ηtot (%)**	**Pel (kW)[2]**	**Pth (kW)[3]**	**ηel (%)[2]**	**ηth (%)[3]**	**ηtot (%)**
500 mg/m³N	J208	324	371	40.8	46.6	87.4	-	-	-	-	-
	J208	361	325	41.8	37.7	79.5	360	366	40.5	41.2	81.7
250 mg/m³N	J208	324	383	40.2	47.5	87.7	360	373	39.7	41.2	80.9
	J208	361	331	41.0	37.7	78.7	-	-	-	-	-

バイオガス		**1,500 1/min | 50 Hz**					**1,800 1/min | 60 Hz**				
NO_x <	**タイプ**	**Pel (kW)[2]**	**Pth (kW)[3]**	**ηel (%)[2]**	**ηth (%)[3]**	**ηtot (%)**	**Pel (kW)[2]**	**Pth (kW)[3]**	**ηel (%)[2]**	**ηth (%)[3]**	**ηtot (%)**
500 mg/m³N	J208	361	378	40.7	42.7	83.4	360	441	39.1	47.9	87.0
250 mg/m³N	J208	361	391	40.0	43.4	83.4	360	455	38.3	48.4	86.7

[1] 寸法は、水平排気サイレンサー付きの標準ベースモデルのものです。
[2] ISO 3046に基づく技術データ
[3] 合計熱出力の裕度: +/- 8 %、排気ガスの出口温度: 120°C、バイオガスの出口温度: 180°C

すべてのデータは全負荷時のものであり、技術開発や変更が加えられる場合があります。その他バージョンのエンジンは、ご要望によりご利用いただけます

一般的に、Ready for H_2 のJenbacherユニットは、将来的に最大100%の水素で運転するように転換することができます。
将来の転換のためのコストやスケジュールに関する詳細は様々であり、個別に確認する必要があります。

𝕏 と **in** でもINNIO Groupとそのブランドの情報を発信しています。

詳しくは、INNIO Groupのホームページ **(innio.com)** をご覧ください。

© Copyright 2025 INNIO。掲載された情報は、予告なしに変更される場合があります。

INNIO、Jenbacher、Waukesha、および myplant は、EU、米国およびその他国々における INNIO Group またはその子会社の商標または登録商標です。
INNIO Group の商標リストについては、**こちら**をクリックしてください。その他すべての商標および会社名は、それぞれの所有者に帰属します。

お問い合わせはこちら：
jenbacher.com
/en/contact